

◇令和7年度 学長とクラス等連絡員との懇談会 意見交換内容

開催日時：令和7年12月24日(水)、令和8年1月13日(火)、1月15日(木) 16:30～17:30

場 所：本部棟1階 マルチルーム1

参加者：15名

No.	意見・要望等	大学回答（案）
1	<p>(畜産科学課程1年) クーラーを設置してほしい(研究室と寮の廊下)</p> <p>(畜産科学課程3年) 夏の学生ルーム(研究室)が暑くて、研究に集中できない。</p>	<p>現在、大学の財源にて、I号館南側及びIII号館のエアコンを整備しております。それ以外のエアコン整備が必要な建物については、国に概算要求しているところで、今年度一部予算が通り、I号館の南以外を令和8年度に整備する予定です。空調機を設置する部屋は、学生ルーム、コモソフィス、教員オフィス、マルチルームと各棟共通です。</p>
2	<p>(畜産科学課程1年) 畜大祭と寮祭を合体し一つの行事として開催してもいいのではないか。</p>	<p>それぞれの祭についてですが、畜大祭は一般市民も含む大学近隣地域のイベントとしての側面があり、大学の秋の行事として長年定着しています。一方寮祭は、学生寄宿舍の寮生が自主的に開催する寮生のためのイベントです。寮祭も近年では多くの一般市民が来る催しとなり、畜大祭との棲み分けが曖昧になっていることも確かですが、大学では、それぞれに意義のあるものと考えています。また、令和6年に畜大祭の存続が危ぶまれた際に、学生・課外活動支援室の教員と、畜大祭実行委員会および畜大祭関係者との話し合いを行いました。当面はそれぞれ実施していくという結論になりました。ただ、状況は変化していきますので、今後も定期的に検討して時代に合ったかたちで実施できるようにしていきたいと思っております。</p>
3	<p>(畜産科学課程1年・その他意見多数) 学生寮の水道水がまずい。</p>	<p>水質については、水質検査を行い、飲用水として問題がないことを確認しています。今後の対応については、現在調査検討中です。</p>
4	<p>(畜産科学課程3年) 碧雲寮にシャワーが欲しい。 女子寮の大部屋と個室の間の廊下にドアが欲しい。(碧雲寮みたいに)</p> <p>(畜産科学課程3年) 寮の奥の部屋だと水道が遠いので中間くらいに新しい水道が欲しい。(小さいくても欲しい)</p>	<p>シャワーについては、大浴場をご利用ください。女子寮の大部屋と個室の廊下の間には、カーテンを設置していますので、活用ください。また、給水口の設置は費用対効果の面から設置できません。</p>
5	<p>(畜産科学課程1年) 帯広市指定の有料ゴミ袋の値段が高く寮生の負担になるため、学生寮で配布してもらえないか。</p>	<p>寮以外で生活する学生は、もちろん自分で負担しています。個人で排出したゴミの処理費用は、個人が負担すべきもので、それは学生寮であっても例外ではありませんのでご理解ください。</p>
6	<p>(畜産科学課程2年) 履修登録について 休み明け(授業開始日)から登録できるようになるが、休み期間中から登録できるようにすることは可能か。 受講者が予定よりも多くなった場合、急遽抽選になり、とらうとしていた講義がとれなくなる可能性や代わりに他の講義をとる必要が出た場合、アルバイト等の他の予定にも影響するため。</p>	<p>学年開始は、4月1日ですが、在来生の必修科目登録等に時間を要するため、選択科目の履修登録は授業開始日からとしているため、春休み期間中からの履修登録はできません。 ただし、抽選が必要となることが想定される科目については、事前にアンケートと抽選を行うことにより、急遽抽選となる事態は避けられると思っております。</p>

7	<p>(畜産科学課程 2年) 冬は弓道場が寒く練習できず、帯広の森の弓道場で活動をしている。もし可能なら、弓道場を武者窓に改修する等の対策ができないか。</p>	<p>みなさんのご要望は承知しましたが、過去と比べ大学予算も厳しい状況となっていることから、早急な整備・更新は難しいのが実情です。ただ、今後の課外活動施設整備の参考としたいので、どのような改修を望んでいるのか、もう少し詳細な情報を学生支援課にお教えいただければと思います。</p>
8	<p>(畜産科学課程 3年) カヌー部の部員が多く(50人ほど)、部室に道具が入りきれない状況になっている。屋外に焼き台等が放置されているように見えるので、それを片づけ空いたスペースにカヌーを置かせてもらうことはできないか。</p>	<p>以前(1年以内くらい)に、学生支援課窓口でその要望を聞いたことがあります。その際には、既に広いスペースをカヌー探検部には提供しており、古い道具などの整理(廃棄等)は行っているのか、それらを行っただけで足りない状況がある場合にはお知らせくださいと伝えていました。体育館下の焼き台については、使用に適さないものもいくつかあると認識していますので、撤去は進めたいと思いますが、現在のカヌー探検部さんの整理状況を学生支援課にお知らせいただければと思います。</p>
9	<p>(畜産科学課程 2年) 履歴書に学歴や所属を記載する際に「帯広畜産大学畜産学部畜産科学課程」までしか書けず、実際に自分が何を研究しているか伝わらないと感ずることがある(記入欄の大きさの関係でユニット名までは書けない)。畜産学部と書くことと畜産のことを研究していると思われるが、実際には畜産と関係ない研究をしている学生もいる。もっとわかりやすく、意味を広くとれるように学部や学科等の名称を変えてはどうか。</p> <p>(畜産科学課程 3年) ・大学の名称について 大学の名前に畜産と入っているものの実際には畜産は数あるユニットのうちの一つに過ぎず、2年生からほとんど関係なくなる学生が多いため、優秀な受験生の選択肢から外されないようにという意味でも、名前から思い切って畜産を外して、Obihiro university of agriculture and veterinary medicine の和訳か、十勝大学みたいないい感じの名前になるといいなと思います！</p>	<p>本学は、昭和16年に帯広高等獣医学校の創立を礎に、昭和24年に現在の名称である「帯広畜産大学」を設置し、現在に至るまで80余年の歴史を有しております。この間、「畜大」の名称はステークホルダーに広く認知され、OB・OGをはじめ愛着を持つ方が多数いらっしゃいます。</p> <p>こうした背景から、現時点で大学名の変更を検討する段階にはないものと考えております。</p> <p>また、本学はこれまで複数回の改組(社会やステークホルダーのニーズの変化に対応するため、大学が組織を再編成・刷新すること)を実施しています。今後、改組が必要と判断した際には、名称の変更を含め検討してまいります。</p>
10	<p>(畜産科学課程 2年) 相互提供科目について、講義日程の変更があると他大学の講義を受講できないことがあり、困っている。</p>	<p>講義日程の変更が分かった時点で、小樽又は北見の授業担当教員に連絡をし、受講方法を相談することをお勧めいたします。</p>
11	<p>(畜産科学課程 2年) もっと留学しやすい制度がほしい。現在の留学は休学して留年の上長期留学or夏休みの海外派遣(短期留学)のほぼ2択になっており、長期の留学には留年が必須になっているのは心理的ハードルが高い。単位互換留学ができれば一番いいと思うが、利用している先輩がほとんどいない。</p>	<p>交換留学制度による単位互換の可否は、実際に履修した科目内容を確認したうえで、留学終了後に決定されます。留学先大学での開講科目との関係もあるため、留学前の段階で「この科目が必ず卒業要件として認められる」と確約することは難しいのが現状です。このため、半年～1年程度の交換留学による長期留学では、卒業時期が1年程度延びることを見込んで計画するケースがほとんどです。留学計画の立て方や履修・卒業時期に関する相談など、不安な点があれば、早めにご相談ください。</p>

12	<p>(畜産科学課程 2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究室仮配属を2年後期にしても良いのではないかと感じている。 <p>→やりたいことがある人とない人の二つに分けて理由を述べる。</p> <p>〈やりたいことがある人〉 担当教員が早期に決まることで、やりたい研究内容について担当教員としっかり話すことができ、早期から研究を始めることもできる。</p> <p>〈やりたいことがない人〉 担当教員が早期に決まることで、新しく興味のある内容を見つけることができる。講義内容についても研究内容と関連付けてより深い学びを得ることができる。</p> <p>〈共通するメリット〉 大学院の質の向上、進学率の向上が見込める。なぜなら、現行の制度では、本格的に研究に興味をもち院に進もうとする頃である4年には就職が決まっている学生もあり、特に、就職活動に早期から取り組むような学生ほど、企業に奪われてしまうためである。</p> <p>〈現制度に対する不満〉 GPAで決まるのであれば、希望する研究室に行けない学生もいるために、早めにその現実を見せた方がよいのではないかと感じる。どの研究室であろうと大差ないのであればなおのことである。特に、食品科学ユニットでは専門分野ごとの内容は3年の前期から始まるため、2年後期も3年前期も大して差がないのではないかと感じる。(実習などを2年後期から行うのであれば話は別である。)</p>	<p>1年生後期までの成績によりユニット分属が行われ、2年生前期から各ユニットの専門教育が始まります。2年生での1年間の教育により、各ユニットのどの専門(研究室)に進むかを吟味する期間としています。やりたい研究が早期から決まっているのであれば、2年生の早いうちから当該教員と話をすることもできるため、そういった学生は早いうちから興味ある研究分野の教員にコンタクトを取ることをお勧めいたします。</p>
13	<p>(畜産科学課程 2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目を変更する時の対応についての不満、一律オンデマンドにするなり対応が必要なのではないか。(数理統計入門) <p>→同じ授業料で、講義の質に差があるのはおかしいのではないか。今後もそのような場合、同じような対応をとるのでしょうか。</p> <p>〈現状〉 数理統計入門が今年の畜産1年生より必修になったことに伴い、2年生以上は5番もしくは25番講義室でzoom視聴となった。</p> <p>〈不満〉 5番講義室や25番講義室は初回講義内容が聞こえづらかった。そもそも音声が出ていない状況+それが改善されても講義室内のざわめきが収まらなかったためである。(2回目以降、担当教員の対応によって多少改善はされた)</p> <p>そもそも対面出席でカードリーダー出席を原則としながら、講義室でzoomをつなげるのであれば、zoom出席も認めるべきではないかと感じた。なぜなら、静かな環境でオンデマンド受講の方がまだ聞きやすいと感じたためである。原則カードリーダー出席の中で、肝心の講義はzoomでつなげておけば対応できるだろうという浅はかさやそのダブルスタンダード加減に非常に不満を感じた。</p> <p>Zoomが無かった時代には、skypeでも利用していたのか、それとも他に対応をとっていたのかは分からないが、今</p>	<p>今年度の数理統計入門については、カリキュラムの変更により1年生及び2年生が受講することから、授業担当教員により学年ごとに教室を分けるなど同時受講措置を行いました。そのことが原因で学生の中には不便・不愉快な思いをした方もいるということがいただいた意見で知ることができました。今後、同様の講義形式をとる科目が出た場合は、講義担当教員に今回の事象についてお伝えすることといたします。</p>
14	<p>(畜産科学課程 2年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みを短くしてでも、冬休みを延長すべきではないかと感じている。 <p>→成人式を理由に、その時期に2年生が欠席することが多く、教員もそれを理解して、特別な対応をとる場合があるが、一律休みにすべきだろうと感じている。</p> <p>なぜなら、教員側も生徒側もわざわざその対応をすることが手間であるし、1月の第一週の講義を望む人はいないためである。一方で授業日数のためにやらなければならないのも事実であるため、夏休みを減らし、冬休みを延ばすべきではと感じている。</p>	<p>後期の授業において1月の成人式がある週(今年であれば1/12の週)を休講にすることで授業回数15回を確保することが難しくなることは避けたいのが現状です。実際には17~18回できるよう確保していますが、授業担当者が急病になる、急きょ出張が入るなどの場合を想定し、余裕を持たせております。そのため、最初からその授業回数を削るのは得策ではないと判断しますので、現状通り学生の都合により欠席する場合は授業担当者に相談の上受講方法の相談をすることをお勧めいたします。</p>

15	<p>(畜産科学課程 2年)</p> <p>・講義棟三階のwifiがとても弱い →去年も意見にでたが、弱いと感じた。授業zoom自体は問題なく動作しており、そこまで現在困ることはないが、授業内で検索や資料のダウンロードが必要な時がある場合には、wifiが弱いのは不便であると感じた。</p> <p>(畜産科学課程 4年)</p> <p>1号館3階学生ルームのwi-fが弱いため対策してほしい。</p>	<p>講義棟 3階の電波状況を確認させていただきます。1号館学生ルームはどこ部屋でしょうか？場所が分かれば同じく確認させていただきます。</p>
16	<p>(畜産科学課程 2年)</p> <p>・これは教務に関してかつ実害は現状ないのですが、時間割で後期火に3年と4年で必修が被っているのは早期卒業希望者からしたら問題であると考えられるため、変更するべきではないかと感じている。</p>	<p>食品科学ユニットで3年と4年の必修科目が被っている事例があることは把握しています。早期卒業希望者で両方の科目を受講しなければならない場合は、個別に相談いただき適切に対応いたします。</p>
17	<p>(畜産科学課程 2年)</p> <p>もっと大学が何にお金をかけ、何を取り組んでいるのか、何に力を入れているのかを現役の学生にも分かる機会が欲しい。もちろん、自分から集める必要もあるだろうが、自分から情報を集めることがないと、何をやっているのかを知ることが少ないと感じているためである。</p>	<p>大学の取り組みについては、以下のとおりです。</p> <p>・大学ウェブサイト「ニュース」に掲載しているトピックスを、必要に応じてポータルサイトの掲示板にもお知らせするようにいたします。</p> <p>・「帯広畜産大学の取り組み」(大学の主な取り組みをまとめ刊行物。年1回発行)を発行した際にポータルサイトの掲示板にお知らせするようにいたします。 https://www.obihiro.ac.jp/public-archive#04</p>
18	<p>(畜産科学課程 2年)</p> <p>FSCへ行く際に歩道がなく、車道に落ちている馬糞を踏みそうになることがある。また、学生寮の駐車場にも馬糞が落ちていることがあるので、対策してほしい。</p>	<p>学内で馬を散歩させる場合、ポロ取りを必ず行うように指導していますが、これまでも学内から指摘を受けるケースがあり、その都度馬介在活動室で注意喚起している状況です。ご指摘を受け、馬術部など学内で馬を散歩させている部に改めて指導いたします。</p> <p>なお、万一、未回収のポロがあった場合は、馬介在活動室(0155-49-5658/umakaizai@obihiro.ac.jp)までご連絡いただければ、速やかに回収いたしますので、よろしくご願ひ申し上げます。</p>
19	<p>(共同獣医学課程 3年)</p> <p>24時間食べ物が購入できるような自販機を導入するか、生協の営業時間を延ばしてほしい(実習終了後に購入できない場合がある)</p>	<p>畜大生協は2019年まで8時30分開店・18時閉店で営業しておりましたが、赤字傾向であったことを踏まえ利用状況を分析した結果、1限前および4限以降の利用が極端に少ないことが判明しました。そのため2020年4月から営業時間短縮を計画していましたが、直後にコロナ禍が発生し、学内環境が大きく変化しました。</p> <p>コロナ禍の行動制限解除後も利用は回復しておらず、2025年の購買店利用客数は2019年比で約6割にとどまっています。特に午後遅い時間帯ほど利用が少なく、オンライン・オンデマンド授業の普及により、学内に滞在する学生数自体が減少していると分析しています。</p> <p>営業時間延長の要望は理解していますが、営業時間延長については費用対効果を踏まえ、慎重に判断する必要があることをご理解ください。</p> <p>また、食べ物を購入できる自販機の導入については、現在検討しておりません。</p>
20	<p>(共同獣医学課程 3年)</p> <p>大雪で大学が休講となった際に、教員によって対応の速さに差があり、休講にも関わらず大学に来てしまう学生がいた。休講判断をマニュアル化する等、対策してほしい。</p>	<p>大雪が想定される場合は、できるだけ早期に大学から教員、学生に対し休講とする旨の一斉送信(ANPIC)すべく体制を検討しています。</p>

21	<p>(共同獣医学課程 3年) ポータルサイトの出欠について、実習等点呼で出欠を取る講義の出欠状況がポータルサイトに反映されていないことがある。奨学金受給のため出欠率が必要な学生がいるので、反映してほしい。</p>	<p>今年度から実習等点呼により出欠確認している科目も含め卒業研究、卒業ゼミナール、北大、北見、小樽で行っている以外の科目については、授業担当教員により出欠情報をポータルサイトに入力していただく取り組みを開始いたしました。その結果は、各学生にも確認いただくことで、誤りのない出欠情報がポータルサイトに入力されている状態としています。</p>
22	<p>(畜産科学課程 3年) 食品科学ユニットの実習が3年の月曜～水曜午後に集中しており就活に影響がある。資格取得上の兼ね合いもあると思うが、例えば基本的な実験器具使用方法についての実習は2年次に行うなど、実習を行う学年を分散できないか。</p>	<p>これまでも食品ユニットで検討したことがあるようですが、カリキュラムの構成上難しい状況にあります。実習内容を見直す機会があれば日程の分散も考えられますが、即座に対応するのは困難です。</p>
23	<p>(畜産科学課程 3年) 生協前の証明写真とコピー機が新千円札が使えなくて困ってる。</p>	<p>証明写真機につきましては、新紙幣対応の部材が世界的に不足していることも起因し、設置メーカー側で一斉切替ができず順次切替している状況です。メーカーへ確認したところ、今春頃には部材調達の目処もあるらしく、順調に部材入荷すればその頃に切り替わる見込みです。</p> <p>一方、コピー機は組合員サービスを目的として設置されていますが、レンタル費や電気代を考えると赤字になっている状況です。新紙幣対応には年間売上以上の費用が必要なおえ、実際の利用は紙幣でなく硬貨が大半です。大変申し訳ないですが、利用実態を踏まえると新紙幣対応は現状困難であることをご理解ください。今後コピー機のご利用は紙幣ではなく、予め硬貨をご準備の上ご利用いただけますと幸いです。(コインキットの紙幣投入口に「新紙幣不可」と新たに記載します。)</p>
24	<p>(畜産科学課程 3年) 除雪について、寮が後回しになっているので早めにしてほしい。</p>	<p>除雪業務については、大学機能に支障が生じる箇所を優先して実施していることをご理解願います。</p>
25	<p>(畜産科学課程 3年) 凍結した際の砂箱が欲しい。</p>	<p>凍結による転倒防止のための焼砂を各所に配置しております。今後、ホームページ等で周知していきます。</p>
26	<p>(畜産科学課程 3年) 食堂のメインメニューをもう少し増やしてほしい。</p> <p>(畜産科学課程 4年) 食堂で500円定食みたいなものをつくってほしい。</p>	<p>メインメニューについて、大学生協の食堂メニューは全国で統一されたレシピを基本としており、大学規模ごとに提供可能なメニュー構成が定められています。畜大は小規模大学メニューを提供しており、異なる規模のメニューを導入すると仕入や在庫管理が複雑になり、食材廃棄の増加にもつながります。大学生協側のルールを押し付けるように恐縮ですが、大学規模によって一定の取り決めやルールが存在する中で食堂運営を行っていることを何卒ご理解ください。</p> <p>また、500円定食について、将来的にワンコインメニューの企画を行う可能性は否定できませんが、食材費・光熱費・人件費の高騰を踏まえ、現時点で恒常的に500円定食を提供するのは困難な状況です。夜営業や土曜営業では定食形式を中心に提供しておりますが、こちらも大学生協の統一レシピであり、価格は食材費・光熱費・人件費の高騰を踏まえて設定されています。</p>

27	(畜産科学課程 3年) テイクアウトの容器を大きくしてほしい。(今のままだと溢れてしまう)	現在、テイクアウト用として使用する容器がなくなり次第、別容器への切替を検討します。
28	(畜産科学課程 3年) 時期に関係なく、気温に応じて暖房・冷房を選択できるようにほしい。	冷暖房については、基本的に、季節に応じた年間スケジュールに基づき設定しており、個別に冷房・暖房の選択はできません。
29	(畜産科学課程 3年) 生協で生理用品を販売してほしい。	販売していることがわかりにくいかもしれませんが、生理用品と中身がわからないよう紙袋に包んだ状態で、文具コーナーのファイルが並ぶ棚列の一番奥側（作業着側）にて販売しています。ご利用ください。
30	(畜産科学課程 3年) 緊急時の生理用品について、各トイレだけでなく学生支援課にも設置してほしい。	ロータリーから寄贈いただいた生理用品は、現在設置の準備を進めているところです。今回いただいた意見も参考にしながら、皆さんにとって使いやすい配置を検討いたします。
31	(畜産科学課程 3年) ・喫煙所の移動 生協で買い物をしてから家に帰るときに、建物の東側の喫煙所の前を通って行かなければならず、また大学に行くときにも生協の北側の道路まで臭ってくるがあるので、もっとずっと南側に喫煙所を移動してほしい。	ご意見のあった喫煙所につきましては、今後移設や廃止を検討いたします。
32	(畜産科学課程 3年) ・給水所の設置 ほとんど水分であるペットボトルや缶飲料を輸送して自販機で冷却・保温して販売するのはエネルギーの観点からよろしくなく、またコストも高くなり学生の財布に優しくないので、大学内に給水所をいくつか設置して、夏の暑い日でも水筒の水が切れたらそこで補給できるようにしてほしいです。(ちなみに、畜大の水はまずいと評判なので、浄水器を通していただけると嬉しいです)	総合研究棟 I 号館の各ラウンジやかしわプラザ等にある給湯室から、必要に応じて給水いただいても構いません。なお、学生寮以外で、給水の味覚等、不安がある場合がありましたら、施設管理室までご連絡ください。
33	(畜産科学課程 3年) 目安箱の存在を周知し気軽に投書できるように、Moodleに目安箱のフォームを設置してはどうか。 (共同獣医学課程 4年) 目安箱の存在や、その対応結果が学生に周知されていない気がするので、もっと学生全体に周知する仕組みがあるといい。	Moodle等からも意見を投稿できるようにフォームを設置いたします。また、目安箱の認知度を向上させるため、メールやポータルサイト等により全学に周知いたします。
34	(共同獣医学課程 4年) 共同獣医では月に1回開かれる先生方との昼食会を通して様々な意見を述べたり情報交換を行っている。もし畜産で昼食会等の取組みを行っていないのなら、同じような場があればいいと思う。	共同獣医学課程には学生会の組織、教務委員会への学生の参加等意見を聴く機会を設けるなどの取り組みがありますが、それとは別に畜産科学課程を含めた学生全体に対して、本学で定める大学独自計画の中で、「大学の重要なステークホルダーである学生の意見を教育改善の参考とするため、学生の代表を大学教育センターの各種委員会における審議・検討の一部に参加させ、効果的に意見を聴取する仕組みを構築する。」と定め、共同獣医学課程の学生だけではなく、畜産科学課程の学生からも意見を聞くこととし、すでに各種会議に学生が参加し教員と意見交換をする場を設けております。また、今回実施した学長とクラス等連絡員との懇談会は毎年複数回実施し、多様な意見を大学運営に反映しています。

35	<p>(畜産科学課程 4年)</p> <p>研究室が2号館にあるので、よく2号館のコミュニケーションラウンジを使用するのですが、ラウンジの椅子が非常に小さく、長時間の利用（例えば同級生や後輩とのゼミ関連の話し合いや作業など）には座り心地が良くないので、もう少し座面が広い、または背もたれのあるような椅子だと嬉しいと思いました。</p> <p>また、ラウンジなので雰囲気の良い点で問題は無いのですが、照明がおしゃれな仕様で、夜間には少々暗いように思ったので、もう少し明るくなったら嬉しいです。</p>	<p>今後の施設整備の参考とさせていただきます。なお、ラウンジの照明や、椅子などの什器については、施設環境の雰囲気にあわせたものとしております。長時間の利用目的の場合、学生ルームやマルチルーム等の活用も検討してください。</p>
36	<p>(畜産科学課程 4年)</p> <p>個人的な要望ですが、構内の電灯のセンサーの反応が悪く夕方や夜間に作業がある際に少々不便なため改善していただければ幸いです。</p>	<p>該当箇所を施設管理室までご相談ください。</p>
37	<p>(畜産科学課程 4年)</p> <p>B駐車場が混雑により最近止められなくて困っている。別の駐車場に停めたら警告の紙を貼られてしまうため、臨時で駐車してもいいような場所がほしい。</p>	<p>B駐車場について、駐車許可を持たない車両等による違反駐車が多く見受けられており、継続的に監視や巡回を行っています。混雑により、指定駐車場に駐車できない状況が発生した際には、施設管理室までご相談ください。</p>
38	<p>(共同獣医学課程 5年)</p> <p>就職や進路について考え出す時期になってきました。指導教員に相談することは研究室に通っているため可能ですが、クラス担任や他の先生方にも容易に進路相談ができる機会があればと思います。現在でも個人で連絡を取れば可能ですが、気軽に相談する機会が設けられていたらと思います。</p> <p>例えば私は原虫病研究センターに所属していますが、将来は臨床分野を考えているので、臨床の先生に相談できたらと思います。クラス担任はいろんな分野の先生が各学年を担当しているので、クラス担任との懇談会があったらなと思いました。(もちろん各自で相談することは現在でも可能です)</p>	<p>各学年の学生会代表に伝え、ミーティングの際にユニット長に伝えてもらってください。</p> <p>また、分野が異なる先生、クラス担任へも気軽に連絡、ご相談ください。もし、対応してもらえないなど、困りごとがありましたら就職支援係にご相談ください。ご自身で先生にアポイントを取って相談するという作業は、就活や社会に出てから役立つスキルとなりますので、学生時代に身につけていただければと思います。</p>
39	<p>(共同獣医学課程 5年)</p> <p>加えて、過去の先輩方の就職先の情報や声をどこで入手できるかがわかりません。</p> <p>人づてや研究室の先輩の話しか現状手に入らない気がします。何かまとまった情報があるのならば、アクセスしやすいようにしてほしいです。</p> <p>例えば先輩方の就職活動における面接の話など。</p>	<p>11月にポータルサイトのメッセージで「就職カルテ」「主な就職先一覧」についてご案内しています。</p> <p>先輩が残した選考情報（面接の話など）は、就職支援係の窓口で貸し出している「就職カルテ」にありますのでご利用ください。</p> <p>また、獣医学生向けの、「動物病院合説」「公務員獣医師説明会」「合同企業研究会」「国家公務員説明会」等々、多くのイベントを実施しています。これらに参加して、先輩以外からも多くの情報を得てください。希望する分野に偏らないで広く参加することで、多くの情報が得られる機会となります。先輩の就職先だけでなく、ぜひ選択肢を広げていただければと思います。</p>